

記入見本

世帯の主たる生計維持者の収入等状況表

(様式2-1)

世帯主名	世田谷 剛	被保険者名	世田谷 太郎
------	--------------	-------	---------------

世帯の主たる生計維持者(世帯主)の収入で、以下の4種類の内、新型コロナウイルス感染症の影響により3割以上の減少が見込まれる収入全てについて、①~④をご記入ください。

なお、世帯主が右に該当する場合は、□にレを記入してください。 □失業 □事業を廃止
※①②は、令和4年の連続する最低3か月以上の期間とし、その期間の収入の合計が④です。

⑦ 給与収入	令和4年	① 月~② 月まで	③ か月分	収入額④	円
		上記収入への保険、損害賠償等による補填額⑤			円
	令和3年	令和3年1月1日~令和3年12月31日の収入です		収入額⑥	円

令和4年の連続する3か月分以上となる①月~②月まで③か月分を合計して④に記入してください。
本例では、令和4年1月~6月までの6か月分の収入の合計は600,000円です。
各月の収入額を確認できる売上帳簿等の写しを添付してください。

⑧ 事業収入	令和4年	① 1月~② 6月まで	③ 6か月分	収入額④	600,000 円
		上記収入への保険、損害賠償等による補填額⑤			円
	令和3年	令和3年1月1日~令和3年12月31日の収入です		収入額⑥	2,400,000 円

令和4年の稼働月数で換算した令和3年の収入額
 $⑥ \div 12 \times ③ = ⑦$ **1,200,000**円 (1円未満切り捨て)
 令和3年に比べ令和4年の収入見込額が減少する割合
 $(⑦ - ④ - ⑤) \div ⑦ \times 100 =$ 事業⑧ **50** %

⑨ 不動産収入	令和4年	① 1月~② 6月まで	③ 6か月分	収入額④	1,200,000 円
		上記収入への保険、損害賠償等による補填額⑤			円
	令和3年	令和3年1月1日~令和3年12月31日の収入です		収入額⑥	3,600,000 円

令和4年の稼働月数で換算した令和3年の収入額
 $⑥ \div 12 \times ③ = ⑦$ **1,800,000**円 (1円未満切り捨て)
 令和3年に比べ令和4年の収入見込額が減少する割合
 $(⑦ - ④ - ⑤) \div ⑦ \times 100 =$ 不動産⑨ **33** %

⑩ 山林収入	令和4年	① 月~② 月まで	③ か月分	収入額④	円
		上記収入への保険、損害賠償等による補填額⑤			円
	令和3年	令和3年1月1日~令和3年12月31日の収入です		収入額⑥	円

令和4年の稼働月数で換算した令和3年の収入額
 $⑥ \div 12 \times ③ = ⑦$ 円 (1円未満切り捨て)
 令和3年に比べ令和4年の収入見込額が減少する割合
 $(⑦ - ④ - ⑤) \div ⑦ \times 100 =$ 山林⑩ %

(裏面あり)

令和4年の給与収入額は、給与明細等から転記してください。給与収入は、税金や社会保険料等を差し引く前の金額です。
令和4年の連続する3か月分以上となる①月~②月まで③か月分を合計して④に記入してください。

源泉徴収票の支払金額が給与収入の金額です。

支払金額	源泉徴収額の合計額	源泉徴収額	支払金額	源泉徴収額の合計額	源泉徴収額
給与所得	給与所得	給与所得	給与所得	給与所得	給与所得
社会保険料等の金額	社会保険料等の金額	社会保険料等の金額	社会保険料等の金額	社会保険料等の金額	社会保険料等の金額

確定申告書A第一表の収入金額等の給与の金額です。

収入金額等	給与	区分	⑦		
	雑配	公的年金等	①		
		業務	②		
		その他	③		
一時	④				

確定申告書B第一表の収入金額等の事業、不動産、給与の金額を基に記入してください。

事業収入が340万円で令和3年中に持続化給付金100万円の支給を受けていた場合、事業収入から100万円を差し引いた金額を記入してください。

事業収入は営業等収入と農業収入を合算した金額です。

収入金額	事業	営業等	区分	⑦	3,400,000
	業	農業	区分	①	
		不動産	区分	②	3,600,000
	利	子	③		
	配	当	④		
雑	給与	区分	⑤		
	公的年金等	⑥			
	業務	区分	⑦		
その他	区分	⑧			

国、都道府県または区市町村から交付される各種給付金(持続化給付金、失業給付、傷病手当金、休業補償、休業手当等)は、収入や収入への補填額に含めません。

確定申告書B第三表の収入金額等の山林の金額を記入してください。